※令和４年度以降入学生用

学校番号	3016

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	わたしたちの歴史　日本から世界へ（山川出版社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史という時間軸を感じ、過去から未来を学ぶ。
・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
・歴史を背景とした日本及び世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2　学習の到達目標

(1) 現代的な諸課題の形成にかかわる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
(2) 概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
(3) 近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

3　学習評価

観点	a ： 知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。 諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	18世紀の世界とアジア	1.18 世紀における世界の各地域の状況とつながり 2.江戸時代の日本と世界のかかわり	a:18 世紀の世界と日本の状況を把握し、各地域のつながりを理解できている。 b: 貿易統制と産業発達の関係や全国市場の形成について考察し、表現できている。 c: 18 世紀のアジアと日本の概況やヨーロッパとの関係について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	産業革命	1.産業革命がおこった背景とその影響 2.産業革命の発展による社会や暮らしの変化	a: 産業革命がイギリスで始まったことを理解できている。労働運動が発生する背景や労働者の要求を理解できている。 b:資料や図版などから、産業革命による技術革新の連鎖や世界の結びつきの変化について考察し、表現できている。 c: 産業革命の過程と社会問題の発生について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 提出ノート 振り返りシート
	アヘン戦争と日本	1,18 世紀前半の西欧諸国と日本のかかわり 2.アヘン戦争の背景と日本におけるその影響	a: イギリスの三角貿易について理解できている。アヘン戦争後、欧米諸国による東アジア進出が進んだことを理解できている。 b: 資料や図版などから、外国船出没の理由について考察し、表現できている。江戸幕府が対外政策を変化させた理由について考察し、表現できている。 c:アヘン戦争の経緯とこれが日本に与えた影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査 ワークシート	観察 提出ノート 振り返りシート
	日本の開国	1.ペリー来航の背景と目的 2.日本の開国と2つの条約の内容と影響	a: ペリー来航の背景とそれに対する江戸幕府の対応を理解できている。開国から通商開始に至る経緯を理解できている。 b: 資料や図版などから、江戸幕府が開国だけでなく通商も開始した理由やこの時期に結んだ諸条約の特徴について考察し、表現できている。 c: ペリー来航から通商開始に至る歴史について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

1学期	日本開国期の国際情勢	1.ヨーロッパによるアジア進出 2.クリミア戦争と南北戦争	a:「西洋の衝撃」に対するアジア諸地域の反応について理解できている。列強が非欧米世界へ進出する一方で、たがいに対立することもあったことを理解できている。 b: 資料や図版などから、太平天国の蜂起・第２次アヘン戦争を経て中国の政策がどのように変化したかということについて考察し、表現できている。 c: 開国期の国際情勢が日本に与えた影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	開国後の日本社会	1.開港の影響と江戸幕府 2.長州藩と薩摩藩の動きと倒幕運動	a: 開港後の社会混乱について理解できている。開港前後の時期に将軍後継者問題など国内の政治混乱があったことを理解できている。 b: 資料や図版などから、開港が社会に与えた影響について考察し、表現できている。 c: 開港と倒幕運動の関係について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	市民革命と国民統合	1.自然法の思想と社会契約説 2.アメリカの独立 3.フランス革命と国民統合	a:自然法思想や社会契約説の概要について理解できている。アメリカ独立やフランス革命の概要と両者の関係を理解できている。 b:資料や図版などから、自然法思想・社会契約説と市民革命の関係について考察し、表現できている。 c:市民革命と国民統合の関連性について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	明治維新	1.江戸幕府の滅亡 2.戊辰戦争 3.明治新政府の政策	a:大政奉還から王政復古の大号令を経て戊辰戦争がおこった過程を理解できている。 b:大政奉還をおこなった徳川慶喜の思惑とこれに対する倒幕派の反応について考察し、表現できている。 c:明治維新の意義について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	富国強兵と文明開化	1.富国強兵 2.文明開化	a:徴兵令・地租改正・殖産興業の概要について理解できている。 b:資料や図版などから、文明開化による変化について考察し、表現できている。 c:富国強兵や文明開化が日本に与えた影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

1学期	日本の明治初期の外交	1.岩倉使節団 2.近隣諸国との関係	a:不平等条約の解消が大きな課題であったことを理解できている。近隣諸国との外交を具体的な事例にもとづいて理解できている。 b:資料や図版などから、明治初期の外交の特徴について考察し、表現できている。 c:明治初期の外交と日本の領域が画定したことについて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 提出ノート 振り返りシート
	大日本帝国憲法の制定	1.明治政府への反乱 2.自由民権運動 3.大日本帝国 4.議会の始まり	a: 自由民権運動の展開について理解できている。大日本帝国憲法の制定過程や憲法の内容を理解できている。 b: 資料や図版などから、自由民権運動が始まった背景について考察し、表現できている。 c: 自由民権運動の展開と大日本帝国憲法制定の関係について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト 定期考査 ワークシート	観察 提出ノート 振り返りシート
	日本の産業革命と日清戦争	1. 日本の産業革命 2. 日清戦争	a:明治期の日本で進展した産業革命の概要を理解できている。日清戦争の原因と結果を理解できている。 b:資料や図版などから、産業革命による生産様式の変化や貿易への影響について考察し、表現できている。 c:日本における産業革命の進展や日清戦争の経過について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	帝国主義	1.第2次産業革命と帝国主義 2.アフリカと太平洋海域 3.中国における利権争い	a:第２次産業革命の進展には植民地や勢力圏獲得が必要であったことを理解できている。b:列強間における国際関係の再編がおよぼした影響について考察し、表現できている。 c: 帝国主義時代の世界分割と国際関係の変化について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	日露戦争と韓国併合	1.朝鮮をめぐる情勢 2.日英同盟と日露戦争	a: 日露戦争の要因と戦争の経過とポーツマス条約の内容について理解できている。 b: 資料や図版などから、20 世紀初頭の東アジアをめぐる情勢について考察し、表現できている。 c: 日露戦争とその影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	大衆運動の芽ばえ	1.日本の東アジア進出 2.政治と大衆	a:明治期の日本で進展した産業革命の概要を理解できている。日清戦争の原因と結果を理解できている。 b:資料や図版などから、産業革命による生産様式の変化や貿易への影響について考察し、表現できている。 c:日本における産業革命の進展や日清戦争の経過について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	第一次世界大戦	1.第一次世界大戦の背景 2. 第一次世界大戦の勃発 3.総力戦としての第一次世界大戦 4.第一次世界大戦の終結	a: 第一次世界大戦開戦直前の国際関係を理解できている。第一次世界大戦の経過を具体的な事件とあわせて理解できている。 b: 資料や図版などから、第一次世界大戦に至る国際関係について考察し、表現できている。 c: 第一次世界大戦の概要や性格について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	第一次世界大戦と日本	1.日本の参戦 2.中国での権益拡大 3.大戦景気 4.戦後恐慌	a:日英同盟が参戦の口実となったことや二十一カ条の要求のねらいについて理解できている。大戦景気、戦後恐慌の特徴について理解できている。 b:資料や図版などから、日本が参戦する理由について考察し、表現できている。 c:第一次世界大戦と日本の関連について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	ロシア革命とその影響	1.社会主義 2.ロシア革命 3.ソビエト社会主義共和国連邦 4.ロシア革命の影響	a:社会主義の誕生と工業化の関係について理解できている。ロシア革命の経過とソ連の成立について理解できている。 b:資料や図版などから、ロシア革命がおきた背景について考察し、表現できている。 c:ロシア革命とその影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	社会運動の広がり	1.権利意識の広がり 2.日本における普通選挙の実現 3.日本の社会主義運動	a:人々の権利意識の高まりが参政権の拡大につながったことを理解できている。 b:資料や図版などから、米騒動のおきた背景や広がりについて考察し、表現できている。 c:権利意識の高まりと社会運動の広がりの関係について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

２学期	国際協調	1.ヴェルサイユ体制 2.ワシントン体制 3.ドイツの復興 4.日本の動向	a:ヴェルサイユ体制とワシントン体制の特徴を主導した国々の動向とあわせて理解できている。 b:資料や図版などから、ヴェルサイユ体制がドイツに与えた影響について考察し、表現できている。 c:第一次世界大戦後における国際協調の広がりについて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	アジアの民族運動	1.西アジア 2.南アジア・東南アジア 3.朝鮮 4.中国	a:アジア諸地域の民族運動の特徴を地域ごとに具体的な事例とあわせて理解できている。 b:資料や図版などから、第一次世界大戦後のアジア諸地域における民族運動の広がりについて考察し、表現できている。 c:第一次世界大戦後におけるアジア諸地域の民族運動やその影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	大量生産・大老消費社会	1.アメリカ合衆国の繁栄 2.日本における都市の暮らし	a:アメリカ合衆国に始まる大量生産・大量消費社会の特徴を具体的事例とあわせて理解できている。 b:資料や図版などから、大量生産・大量消費社会の抱える負の側面について考察し、表現できている。 c:大量生産・大量消費社会の特徴やこれがもたらした影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	世界恐慌	1.世界恐慌の始まり 2.各国の経済政策 3.慢性的な日本の不況	a:世界恐慌の始まりとその影響を理解できている。 b:資料や図版などから、世界恐慌の深刻さや各国の対応について考察し、表現できている。 c:世界恐慌と各国の対応について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	独裁勢力の台頭	1.イタリアのファシズム 2.ドイツのファシズム 3.スターリン支配下のソ連	a:ファシズム体制とスターリン支配下のソ連独裁体制の特徴を理解できている。 b:資料や図版などから、ファシズム体制が成立した背景や人々の支持を得た要因について考察し、表現できている。 c:ファシズムに代表される独裁体制が台頭した原因やその後の経緯について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	日本のアジア進出	1.中国統一の進行と日本 2.満州事変 3.日中戦争の勃発 4.軍部の台頭	a:中国の統一が国民党を中心に進められたことを理解できている。 b:資料や図版などから、中国統一に対する日本の干渉やその影響を考察し、表現できている。 c:中国統一の進行と日本のアジア侵出の関係について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	第二次世界大戦	1.ドイツの領土拡大 2.第二次世界大戦の勃発 3.戦線の拡大と長期化	a:ナチ党政権下のドイツが進めた領土拡大がヨーロッパの国際関係を不安定なものにしたことを理解できている。 b:資料や図版などから、第二次世界大戦に向かう国際関係の特徴やドイツの行動について考察し、表現できている。 c:第二次世界大戦の特徴と戦争の経過について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	第二次世界大戦と日本	1.太平洋戦争の勃発 2.日本占領下の東南アジア 3.戦局の悪化 4.戦時の生活	a:日本の中国侵出がアメリカ・イギリスとの対立を深め、太平洋戦争が勃発したことを理解できている。 b:資料や図版などから、日本が太平洋戦争を始めた理由について考察し、表現できている。 c:第二次世界大戦と日本の関係について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	第二次世界大戦の終結	1.イタリア・ドイツの敗戦 2.日本の敗戦 3.第二次世界大戦の被害	a:連合国が戦争終結までに開催した会談の概要について理解できている。日本が敗戦に至る過程を理解できている。 b:資料や図版などから、第二次世界大戦による被害や犠牲について考察し、表現できている。 c:第二次世界大戦の終結過程ついて、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
3学期	戦後国際秩序	1.国際連合 2.ブレトン=ウッズ国際経済体制 3.戦後処理	a:第二次世界大戦後の国際秩序の特徴について理解できている。敗戦国における戦後処理の特徴を地域ごとに理解できている。 b:資料や図版などから、国際連盟と国際連合の共通点と相違点について考察し、表現できている。 c:戦後国際秩序の特徴や問題点について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

３学期	冷戦の始まり	1.冷戦前のヨーロッパ 2.冷戦の開始 3.アジアにおける冷戦	a: ヨーロッパにおける冷戦の推移を具体的な事例とあわせて理解できている。冷戦がアジアの国家建設に与えた影響を具体的な事例とあわせて理解できている。 b:資料や図版などから、ヨーロッパにおける冷戦の推移と東西両陣営の対応について考察し、表現できている。 c:冷戦の開始が同時代の国際社会に与えた影響について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	日本の戦後改革と日本国憲法	1.GHQ による日本占領 2.民主化の推進 3.日本国憲法の制定	a:戦後改革の内容を具体的な事例とあわせて理解できている。日本国憲法の特徴について三原則をもとに理解できている。 b:資料や図版などから、戦後改革の目的と成果について考察し、表現できている。 c:日本の戦後改革の内容と日本国憲法制定について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート
	日本の独立	1.占領政策の転換 2.朝鮮戦争と日本 3.サンフランシスコ平和条約	a:占領政策が経済的自立と政治の安定を優先させるように転換されたことを理解できている。 b:資料や図版などから、朝鮮戦争と日本の独立との関係について考察し、表現できている。 c:日本の独立に至る経緯と独立後の課題について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	確認テスト 定期考査	確認テスト ワークシート 定期考査	観察 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度